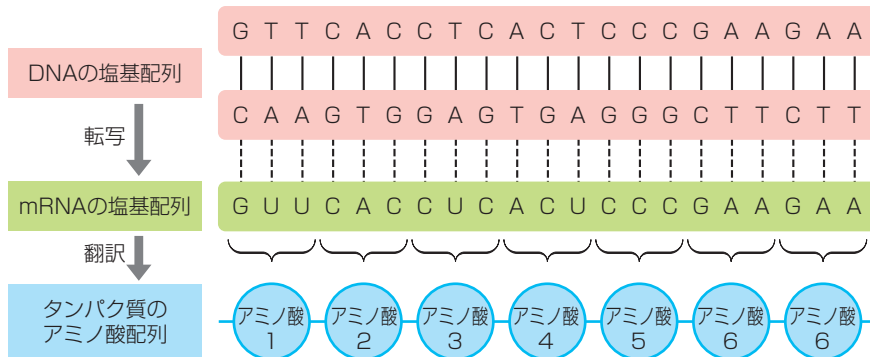


mRNAは、遺伝情報としてのDNAの塩基配列を写し取りながらつくられる。これを**転写**といい、DNAで、それぞれ相補的なU, A, C, GをもったmRNAとする。実験2-4で、DNAとRNAを染色して、転写

この mRNA の塩基配列にもとづいてアミノ酸配列が決まり、タンパク質が合成される。mRNA の塩基配列がアミノ酸配列に読みかえられるため、この過程を**翻訳**という。翻訳が行われる際、3つの塩基が一組となって、1つのアミノ酸が指定される。

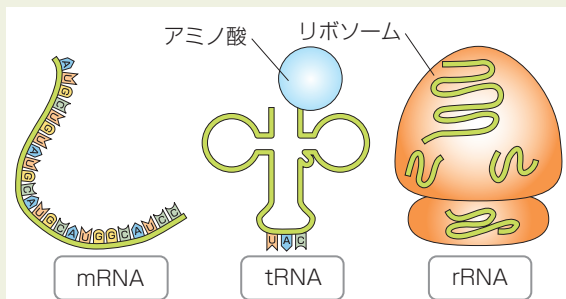


▲図14 転写と翻訳

発展

いろいろな RNA

RNAには mRNA のほかに、アミノ酸を運搬する**転移 RNA (tRNA)**、タンパク質の合成の場となる**リボソーム**に含まれる**リボソーム RNA (rRNA)**があり、翻訳において重要な役割を果たしている。



▲図 a いろいろな RNA